

1. はじめに

八幡市では、人口減少や少子高齢化の進展に伴い、今後、税収の大幅な増加が見込みにくい状況にあります。

一方で、公共施設の老朽化や社会保障関係経費の増加、多様化する行政需要への対応などにより、行政運営を取り巻く環境は大きく変化しています。

また、今後は職員数の減少や担い手不足も想定される中、限られた行政資源を有効に活用しながら、将来にわたり必要な市民サービスを維持していく必要があります。

このため、本審議会では、公共施設及び事務事業のあり方について、一体的な視点からご議論いただき、将来にわたり必要な市民サービスを維持するため、幅広い視点からご意見をいただきたいと思います。

将来も維持すべきサービスは？

見直しが必要な分野は？

DXで改善できそうなものは？

民間活用できそうなものは？